

第3回就職氷河期世代等支援に関する関係閣僚会議 内閣総理大臣指示

- 就職氷河期世代の方々に対して、政府としては、2019年から集中的な支援を行い、雇用や社会参加の面で一定の成果が上がってきています。
- 一方で、今もなお、様々な困難を抱えておられる方がいらっしやいます。また、就職氷河期世代の方々は、家計改善や住宅確保など、高齢期を見据えた課題にも直面しつつあります。こうしたことを踏まえ、本日、「新たな就職氷河期世代等支援プログラム」を決定しました。
- このプログラムは、
 - ・「就労・処遇改善に向けた支援」
 - ・「社会参加に向けた段階的支援」のほか、就職氷河期世代の高齢化に伴い新たな課題となっている
 - ・家計改善・資産形成や住宅確保等の「高齢期を見据えた支援」の3本柱に沿って、当面3年間の集中的な取組を定めるものとなります。
- 関係大臣においては、本日決定したプログラムに基づいて、就職氷河期世代等の方々の思いを踏まえながら、具体的な支援ニーズにきめ細やかに対応する支援策を着実に実現することで、就職氷河期世代等への支援に全力で取り組んでいただくよう、お願いいたします。